

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)プレシス追浜駅前 新築工事	階数	地上10F
建設地	神奈川県横浜市中区追浜町3丁目7-1 ほか3筆	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	360人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年6月 予定	評価の実施日	2024年11月22日
敷地面積	2,054㎡	作成者	株式会社プラスデコ 一級建築士事務所
建築面積	1,266㎡	確認日	2024年11月22日
延床面積	9,916㎡	確認者	株式会社プラスデコ 一級建築士事務所



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.6**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Q のスコア = 3.3

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.8

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.0

**LR 環境負荷低減性** LR のスコア = 3.5

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	CO <sub>2</sub> 排出率の削減のために努力しています。	その他 特になし。
Q1 室内環境	遮音、汚染化学物質について、設計施工の方法(遮音等級T-2建具の使用)と建材下地(F☆☆☆☆建材)の使用を配慮しています。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー	建物の低炭素化について、断熱等性能の向上と一次エネルギー消費量の削減に配慮しています。	LR3 敷地外環境 駐輪駐車について、スペースを確保しています。
Q2 サービス性能	躯体、配管について、耐用年数の長い建材を使用しています。	
LR2 資源・マテリアル	エコ対策について、節水便器を使用、また、仕上げ材の下地に軽量鉄骨を使用しています。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される